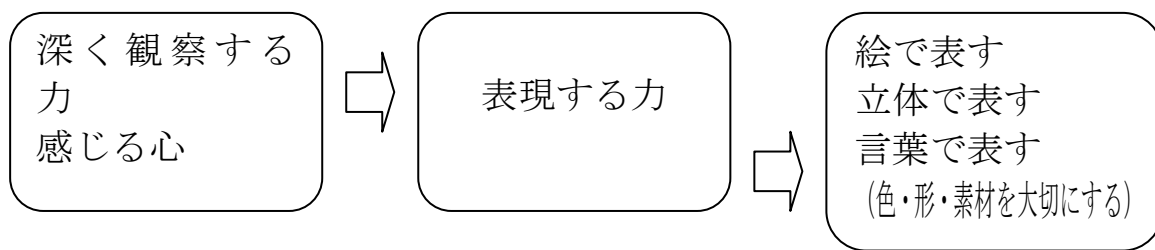


(第3学年 美術科)

教科のねらい

- (1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- (2) 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- (3) 自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。



☆学習を進めるに当たって

使用教材	美術 2・3 上 美を求めて (日本文教出版) 美術資料集	持ち物	教科書 美術資料集 その他単元で必要な物
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ○ きれいな作品を仕上げることだけが目的ではありません。「こんな風に描いてみたい、こんな風に作ってみたい」という気持ちを大切に、どんどん発想の輪を広げていこう。 ○ 発想や作品づくりに行き詰まったときは、参考作品や仲間の作品をヒントにいろんな方法を考え乗り越えていこうとすることが大切です。 ○ 自分の思いや発想が思い通りの作品になったときの喜びや達成感を大切にしましょう。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今日の授業は何をするのかを確かめ、準備物を用意しておく。 ○ チャイムが鳴るまでに教室移動をして、授業の準備をしておく。 ○ 先生の話はしっかり聞き、今日の授業で何をするのか理解する。 ○ アイデアスケッチなどは作品づくりの大切な資料です。なくさず提出する。 ○ 計画的に作品づくりを進め、提出期限を守る。 		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって				
学期	月	単 元 計 画	試 験	評価観点		評価の場面・方法		
1	4	木製パズル（絵画・彫刻） ・ アイデアスケッチ	期末	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	・自分らしい見 方、考え方で美し さを感じ取り、表 現しようとして いるか。意欲的・ 主体的に、制作・ 鑑賞の活動に取り 組んでいるか。	・制作活動の観察 ・作品に込めた思い ・作品提出		
	5						発 想 や 構 想 の 能 力	・感性を働かせ、 美しさを感じ取り ながら自分らしい 発想や構成につ いて創意工夫が できているか。
6	美術鑑賞（試験）		創 造 的 な 技 能	・自分のイメージ を大切にしながら、 見方や表し方、 思いなどが総合 的に発揮されて いるか。	・作品評価 ・テスト			
7								
2	9	キーホルダー：水牛角材（彫刻・ 工芸） ・ アイデアスケッチ	期末	創 造 的 な 技 能	・自分のイメージ を大切にしながら、 見方や表し方、 思いなどが総合 的に発揮されて いるか。	・作品評価 ・テスト		
	10						鑑 賞 の 能 力	・美術作品や文化 遺産、仲間の作品 について理解し、 そのよさや美し さ、面白さを味 わっているか。
11	日本の美術（鑑賞） 美術鑑賞（試験）							
12								
3	1	キーホルダー：水牛角材（彫刻・ 工芸）	卒業 試験	鑑 賞 の 能 力	・美術作品や文化 遺産、仲間の作品 について理解し、 そのよさや美し さ、面白さを味 わっているか。	・感想、レポート ・意見発表 ・テスト		
	2	デッサン（実技試験）						
	3							